

公益社団法人愛知県医師会 第16回(定例)理事会議事録

開催日時：平成28年8月25日(木) 午後2時30分～午後4時25分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／横井 隆 城 義 政

理事／吉田 貴 伊藤健一 加藤雅通 大輪芳裕 西山 朗

檜尾富二 樋口俊寛 伊藤富士子 瀬瀬雅明 細川秀一

森 孝生 野田正治 林 義久 羽生田正行 浅井清和

監事／可世木成明 川上雅正 野口良樹

代議員会議長／伊藤 宣 夫

代議員会副議長／杉田洋一 山本 楯

欠席者

副会長(代表理事)／市川 朝 洋

議事録作成者 加藤 結 花

※細川理事遅刻の為、承認事項1～協議事項4については、23名(うち理事17名)にて審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者24名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①愛知県学校保健会(会長 城 義政)主催の第64回愛知県学校保健研究大会・第37回東海ブロック学校保健研究大会〔10/12(水)〕の後援について

②独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター(院長 直江知樹)主催のがん診療連携拠点市民公開講座2016〔10/29(土)〕の後援について

- ③一般社団法人日本総合健診医学会 第3回東海地方会(代表世話人 加藤秀平)主催の(一社)日本総合健診医学会 第3回東海地方会「地域の実情を踏まえ会員の相互理解と交流を目指して！」[11/25(金)]の後援について
- ④中部老年期認知症研究会(代表世話人 祖父江 元)主催の第21回中部老年期認知症研究会[11/26(土)]の後援について
- ⑤愛知産業保健総合支援センター(所長 山本 楯)主催の日医認定産業医研修会の共催について

榎尾理事より説明され、1-(1)-①～⑤について一括承認を求め、承認された。

- (2)地域包括ケアシステム講演会－在宅医療研究会－[9/4(日)]への講師派遣について

榎尾理事より説明され、野田理事の講師派遣が承認された。

- (3)いじめ防止対策推進法を踏まえた組織等の設置に関する委員の推薦について

榎尾理事より説明され、岡崎市いじめ問題再調査委員会委員として、愛知県精神科医会推薦の委員1名が承認された。

- (4)平成28年9月1日付 職員の人事異動について

榎尾理事より、報告議事項6の内容についての承認事項であるが、本会の最後に諮ると発言され、了承された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1～4の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	8/29(月)	専門医に関するワーキンググループ	501 会議室	伊藤(健)理事 大輪理事
2	8/31(水)	倫理委員会	501 会議室	伊藤(健)理事 伊藤(富)理事
3	10/23(日) 12/4(日)	平成28年度難病指定医研修	9階大講堂	樋口理事 細川理事
4	11/19(土) H29. 1/21(土)	医療安全支援センター(苦情相談センター)事例検討会	JPタワー 吹上ホール	樋口理事 細川理事

3. 愛知県医師会会員相談窓口事例検討会委員の委嘱について
樋口理事より説明され、承認された。

—協議事項—

4. 平成 29 年度補助金・委託金の要望について
柵木会長より、前回の理事会でほぼ決定したが、追加等意見があるかを確認。
他に意見は無く、原案のとおり決議し、県に提出することが承認された。
5. 「第 16 回全国障害者芸術・文化祭あいち大会」〔12/9(金)～12/11(日)〕への寄付金協力について
柵木会長より、あいちトリエンナーレと同様公益に資する事業であり、協力したいと説明。30 万円を寄付金として支出することが承認された。
6. 医療法人(診療所)における「持分あり医療法人」の「持分なし医療法人」への移行と事業承継に係るアンケート調査協力について
大輪理事より、厚労省から日医を経由しての依頼である。移行については税制上の問題が残されており、対象は各県医師会役員の中で、医療法人立診療所(持分あり)の管理者及びそれに準ずる方であり、愛知県医師会では役員 4 名が対象となっていると説明。対象役員の協力について承認された。
7. 平成 28 年度会員意識および実態調査アンケート業者選定について(案)
大輪理事より説明され、28 年度にアンケート作成から発送まで、29 年度は回答の集計、報告書作成と 2 年間に亘っての相見積もり(予算については単年度毎)を、駒田印刷、東海共同印刷、NTT マーケティングアクト、デオプランニングの 4 社で行った結果、駒田印刷(税込 1,690,200 円(事業通しで参考税込価格 5,686,200 円))へ作成・印刷を依頼することが承認された。
8. 入会金の徴収猶予申請について
西山理事より説明され、春日井市医師会より申請があった入会金徴収猶予申請が承認された。
9. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日本医師会理事会〔8/23(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、1.「看護師による子宮頸がん検診の際の細胞採取について」2.「医療介護連携で SNS を利用する際の注意点について」が報告された。

1. については、薬師寺議員から看護師が子宮頸がんの細胞採取することの可否について国会で質問され、可能であるとの回答であった。日医や厚労省の与り知らぬところでの質問・回答は今後もあり得ることであり、今後は日医及び厚労省を経由していただくよう申し入れる。また、看護師による細胞採取については指針に基づき、医師の指示の元では可能であることを厚労省に申し入れすると説明された。

2. については、SNS を利用する場合はセキュリティに万全を期する必要がある、情報漏洩に気をつけるよう注意喚起をされたと説明された。

(※日医理事打合会次第には細胞採取と記載されているがそのままとした。)

2. 第2回日本医師会医療情報システム協議会運営委員会〔8/18(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

吉田理事より、平成 28 年度日本医師会医療情報システム協議会プログラム(案)について検討し、保険点数が加算されたことにより、急速に増加している医師資格証申請について今後どのように利用していくか検討する必要がある、プログラムに盛り込んだと説明された。メインテーマは「日医 IT 化宣言 2016 さらに医療 IT 基盤の構築をめざして」が主な候補となった。事例報告セッションでは公募だけでは無理なので、直接発表を依頼することとし、シンポジウムは現状「仕組み」の話題のみなので、「働き・有用性」の話題を入れたらどうかとの提案があったが、結論は次回に持ち越しとなったと説明された。

【本会関係会議について】

3. 水銀血圧計等回収事業実施に係る視察〔8/5(金)〕について

(野村興産イトムカ鉱業所)

吉田理事より、水銀血圧計回収事業を行うにあたり、委託契約前に最終処分場の視察が義務づけられており、野村興産イトムカ鉱業所(北海道北見市)の視察を行ったと説明された。水銀処理関連施設及びその処理状況を視察し、水銀が適正に処理・再利用されていることを確認したと報告された。

また、回収事業に参加する地区医師会、保有量・回収量等を説明された。

4. ホームページ・IT化対策委員会〔8/19(金)〕について

(DNI 東桜ビルディング 4 階)

吉田理事より、委員長に名古屋市医師会の若松委員、副委員長に岡崎市医師会の大浜委員が選任された。リモート会議システムのデモンストレーションを通して基本機能及び音声・映像の品質を確認すると共に、広域イーサネットのセキュリティ面や物理構造面等を多角的に議論したと報告された。

5. 社会保険診療報酬支払基金愛知支部と愛知県医師会による意見交換会〔8/18(木)〕について

(名古屋国際ホテル)

加藤理事より、社会保険診療報酬支払基金愛知県支部との意見交換会を本会が幹事となり開催したと報告された。主旨は支払基金と県医師会の風通しよくするための開催で、今回で3回目となる。規制改革会議の動向については、事務員の効率化を図ること及びコンピュータチェックの審査について等の改革案を基金側から提出したが、規制改革会議側は危機感に欠ける改革案との認識であると説明された。また、今回の点数改正の留意点とその対応状況、改善状況等については、事務的な話しであったので割愛するとされた。東海北陸厚生局への情報提供については、高点数の個別指導が増加している理由として、情報提供が減少しており、恣意的にならないように医療機関を選別しているためとの厚生局側の言い分であるが、疑義を生じる事例が多く見受けられる。支払基金側で選別した上、改善の見られない医療機関については厚生局へ情報提供をしていく必要があると提案したと説明された。

6. 人事委員会〔8/18(木)〕について

樫尾理事より、協議事項1(4)で述べた通りとし、会の最後に送られた。

7. 愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会〔8/23(火)〕について

(801・802 会議室)

樋口理事より、事例報告・検討(平成28年7月分)新規事例85事例(No.16-336~16-420)継続相談51事例 総計139件(歯科3事例)であったと報告された。また、「精神科で書いてもらった会社提出用診断書の内容に疑問があるため、他の医師の意見を聞きたいという事例」について検討を行ったと報告された。

内容は、ストレスの脆弱、社会的なスキルが低いと記載されており、人格を傷つけられ、さらに仕事内容に影響が出る内容の診断書であった。他の医療機関を受診し意見を聞いたところ、適切であるとの返答であったが納得できず相談に至ったという事例である。診断書を会社のみならず、労働組合にも提出し、かなり神経質になっており、精神科医に対応していただくこととし、結審したと説明された。

西山理事より、この事例については休職満了につき解雇を余儀なくされる可能性があるため、他の医師に就業可能という診断書を書いてもらい、解雇を回避するという利己主義的な患者と推測される。最近はこのような事例が増えており問題となっていると説明された。

樋口理事より、診断書は会社と労働組合にも提出する必要があるのか質問され、西山理事より、復職にあたっては主治医の診断書だけでなく、会社の産業医の許可が必要となる。この患者については、会社も手に余る社員であるため、復職を認めない方向で動いていることを察知し、労働組合に提出したと思われると説明された。

8. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記の No. 1～4 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。また、今回 No.2 の出席者数がかなり多く、県医師会で研修会を開催するに当たり、消防法による収容人数について質問され、事務局より、職員を含め会館全体で 700 名までなら問題ないと応えた。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	8/20(土)	平成 28 年度第 2 回母体保護法指定医師講習会	155 名	伊藤(富)理事 西山理事
2	8/21(日)	平成 28 年度地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会	380 名	野田理事 林理事
3	8/22(月)	小児 CKD(慢性腎臓病)対策講習会	37 名	瀬瀬理事 吉田理事
4	8/23(火)	産業医研修会	110 名	西山理事 樫尾理事

【行政、その他関係団体等会議について】

9. 支払基金幹事会 [8/10(水)] について

(支払基金主催：支払基金)

城副会長より、全国支払基金役員の改選があり、理事長に伊藤文郎氏が選任され、本年 12 月 16 日までの任期であると報告された。また、特定 B 型肝炎ウイルス感染者給付金の請求期間が 5 年延長されたと説明された。その他、愛知県では、協会けんぽの治療用装具の 1,000 人当たりの請求件数が全国平均 6.50 件に対し 9.20 件となっており、治療用装具作製の採寸法 200 点、治療装具採型法 700 点も他県より多くなっている。愛知県には治療用装具作製会社が多いことも一因であると思われるが、疑わしい請求については現物写真を添付していただき、調査中であると説明された。

10. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち 第 5 回運営委員会 [8/10(水)] について

(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：

特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち事務所)

細川理事より、特定健康診査は 7 言語(英語・スペイン語・ポルトガル語・中国語・韓国語・フィリピン語・ベトナム語)の問診票を作成中であり、職業性ストレス簡

易調査票は英語版のみを作成し、共に HP に掲載すると報告された。NPO が請け負っているストレスチェックの実施業況については、現在 340 名の申込みがあった。また、特定健康診査項目変更については、平成 30 年に詳細健診が見直され、当該年度の健診結果を踏まえ、異状が散見した場合は速やかに検査をすることとしたと報告された。

【病診連携・地域医療支援病院関係会議について】

1 1. 独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院地域医療支援委員会〔8/19(金)〕について

(中京病院主催：中京病院)

加藤理事より、地域医療連携に関するデータ報告として、紹介率・逆紹介率・初診患者数の推移、救急車受入状況、病診連携(受診予約・検査予約・開放型病床利用状況等)について報告を受けたと説明された。また、「地域医療支援病院における専門的医療と連携について」と題して、絹川院長より説明があったと報告された。

1 2. 豊橋市民病院地域医療支援委員会〔8/18(木)〕について

(豊橋市民病院主催：豊橋市民病院)

樋口理事より、東三河南部医療圏の三師会の代表が集まって地域医療支援病院の取り組みについて、紹介率・逆紹介率、地域連携登録医制度の登録状況等について報告を受けたと説明された。また、新たに「高度放射線棟」を開設することについて説明があり、9月25日(日)に見学会が開かれる予定であると報告された。

【その他事項について】

1 3. 平成 28 年度公衆衛生関係功労者及び栄養関係功労者に対する知事表彰受賞者について

樫尾理事より、杉山 正子先生(愛知県産婦人科医会)、津村 治男先生(愛知県小児科医会)、村田 洋二先生(東海市医師会)、大橋 茂樹先生(豊川市医師会)の4名が受賞され、10月20日(木)15:00~15:30、愛知県庁本庁舎6階正庁で表彰式が行われると説明された。

1 4. その他

・愛知県医師会医療救護班員証等の配布について

細川理事より、班員証・通行許可証を希望する班員に送付すると説明された。

・日医都道府県医師会長協議会〔9/20(木)〕への質問について

柵木会長より、今回の協議会への質問は見送ると発言された。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成28年8月25日